

入門講座

リスクマネジメント

～現場職員の基礎知識と心構え～

《主催》京都市洛西ふれあいの里保養研修センター
 《協賛》京都市社会福祉施設連絡協議会

リスクマネジメントは、担当者だけでなく職場全体で取り組むことが重要です！

この研修は、職員がリスクマネジメントに対する共通認識をもち、一人ひとりが安心・安全なサービスの提供や、万が一の場合の適切・誠実な対応を実践することで、利用者・家族との信頼関係を築き、福祉・介護サービスが社会的な信頼をさらに高めることをめざします。

平成23年7月19日(火) 午前10時～午後4時

【会場】京都テルサ 大会議室（東館3階）

*別紙会場案内図またはホームページ参照（[京都テルサ](#) [検索](#)）

【内容】講義・演習

◇リスクマネジメント概論

◇福祉・介護現場におけるリスクマネジメント（基本的視点／社会福祉法の理念とリスクマネジメント）

◇リスクマネジメントを進める体制整備（組織風土の改善／組織全体での取り組み／継続的な取り組み）

◇事故防止（基本姿勢／事故対応の原則・フロー／事故対応に備えて／ハウレンソウ（報告-連絡-相談）を見直す）

◇苦情対応（基本原則／体制の確立・組織的対応／対応の心構え／クレーム発生と心理）

演習 私の施設・事業所のリスクは？／事故対応・苦情解決のシミュレーション

【講師】源野勝敏氏 高齢者総合福祉施設 京都厚生園 園長

（京都府国民健康保険団体連合会 介護サービス苦情処理委員会 委員）

【定員】社会福祉施設・団体の中堅職員
40名（先着順）

*「入門講座」はリスクマネジメント担当以外の
方の受講を想定した内容です。

リスクマネジメント担当の方は、「実践講座」の
受講をおすすめします（下記参照）。

【申し込み】下記の申込書をFAXでお送りください。

締め切り：7月5日(火)

研修を受講して～22年度受講者アンケートより～
 「基本的なことをきちんと行うことが事故の予防には
 大切ということをしっかり感じる事が出来ました」
 「個々ではなく組織である事、組織で取り組む事の大切
 さや重要さを学びました」
 「事故が起こっても同フロアのスタッフでの対応策
 しか出せない事が多いので、自分が現場の立場から
 もっと他部署への働きかけが必要だと感じた」
 「他の施設の意見も聞けて、どんな対応をしているのか
 参考になった」

